



平成 29 年 11 月 9 日

各 位

会 社 名 テクマトリックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 由利 孝
(コード：3762、東証第一部)
問合せ先 執行役員管理本部長 森脇 喜生
(TEL. 03-4405-7802)

教育委員会向けにファイル無害化システム 「Votiro Auto SFT Plus」の販売開始

記

当社は、教育委員会向けに、ファイル受け渡しシステムに無害化システムが標準搭載された「Votiro Auto SFT Plus」の販売を本日より開始しますので、添付の通りお知らせします。

標的型サイバー攻撃等による情報漏えいについての対策は、一般企業や中央省庁だけではなく、各地方自治体や教育委員会においても喫緊の課題となっています。インターネットやタブレット等の IT 機器を活用した学習活動の実施など、教職員が利用する校務システムや、児童生徒が日常的に学習システムにアクセスする機会があることから、平成 29 年 10 月 18 日に、文部科学省は「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」を策定しました。

情報漏えいの多くは、メールやインターネット等を経由して送られてくるファイルに潜む悪意のあるウイルスに感染することにより発生します。「Votiro Auto SFT Plus」は、教育委員会向けにファイル受け渡し時に必要な機能をすべて標準搭載し、低コストでの導入が可能です。

当社は、本製品を平成 31 年 3 月末までに 50 以上の教育委員会や各地方自治体および企業への導入を見込んでいます。

以上

2017年 11月 9日

報道関係者各位

テクマトリックス株式会社
ネットワークセキュリティ事業部

【教育委員会向け】ユーザ数無制限ファイル受け渡し機能がバンドルされたファイル無害化システム「Votiro Auto SFT Plus」の販売を開始

テクマトリックス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：由利 孝、以下「テクマトリックス」）は、同社のファイル無害化ソリューションにおいて、教育委員会向けにユーザ数無制限でファイル受け渡しを行う機能をバンドルしたファイル無害化システム「Votiro Auto SFT Plus」を新たにラインナップに加え、本日より販売を開始いたします。

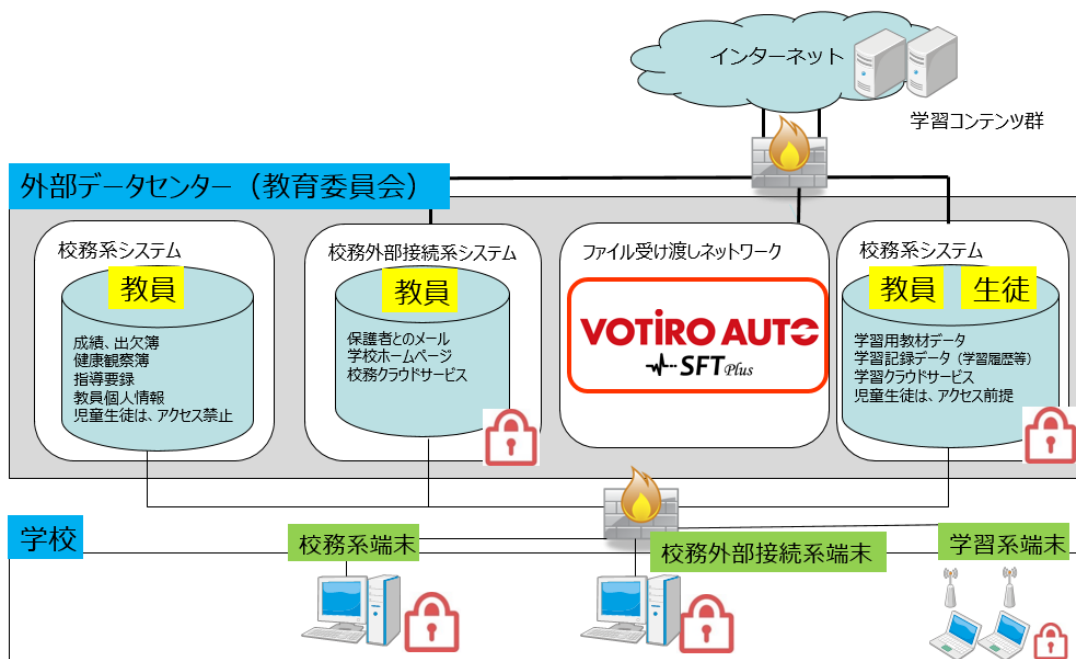
「Votiro Auto SFT Plus」は、株式会社 NSD ビジネスイノベーションが開発したエンタープライズ向けのセキュアなファイル受け渡しシステムである「eTransporter」の技術をベースに、文部科学省が 2017 年 10 月 18 日に策定した教育情報セキュリティポリシーに関するガイドラインに準拠した教育委員会向けのネットワーク分離環境専用カスタマイズしたモデルです。

現在、販売されている無害化製品の大半は、Windows ファイルサーバを利用してファイルの受け渡しを実現しています。そのため、ネットワーク分離環境でのユーザ毎、組織毎に登録が必要になるフォルダに対するアクセス権の設定や、分離された校務系、校務外部接続系、学習系のネットワーク間でのファイルやり取りにおける運用ルールの設定など、管理者の運用管理の負荷が増大してしまう課題がありました。

テクマトリックスでは、上記課題を解決するために、「Votiro Auto SFT Plus」に教育委員会向けに必要な機能をすべて標準搭載し、お求め安い価格にて提供します。

SFT Plus という名前には、「セキュア（且つ簡単）にファイルを受け渡しできる機能（Secure[&easy] File Transporter）を、付加価値とともにお客様にご提供する（Plus）」という製品コンセプトが込められています。

【教育委員会ネットワーク分離環境でのファイル受け渡しと無害化例】



<製品概要>

「Votiro Auto SFT Plus」は、ネットワーク分離に特化したユーザ数無制限版のファイル受け渡し機能「Secure File Transporter」を搭載し、ファイルサニタイズ（無害化）ソフトウェアとして既に自治体への導入実績が最も多い「VOTIRO SDS-WS」をパッケージ化した、教育委員会のネットワーク分離環境に特化したファイル受け渡し及び無害化自動連携ソリューションです。

<標準機能と特長>

- ・直感的な GUI
- ・ネットワーク制限・利用者制限・拡張子制限
- ・自動ファイル削除
- ・AD 連携・ローカル認証
- ・監査証跡
- ・上長承認
- ・原本管理 ※2018年3月リリース予定
- ・3セグメント以上のネットワーク分離対応 ※2018年3月リリース予定
- ・パスワード付 ZIP ファイル対応 ※2018年3月リリース予定
- ・無害化対応ファイル（無害化製品比較で、最もサポートしているファイルタイプ数が豊富）

Microsoft Office files、Excel、Word※Office97以降のバージョンで対応

Adobe PDF files、画像ファイル

Outlook、RTF files (rtf)、zip等多重圧縮、AutoCAD、一太郎

- ・VOTIRO社が特許を取得した精緻な無害化処理
- ・マルチアンチウイルススキャン機能標準搭載
- ・無害化製品で、国内で最も導入実績が豊富

—2017年6月現在、自治体セキュリティクラウドを含む43都道府県の自治体、金融機関等で、採用されています。

【製品販売開始日】

2017年11月9日

【価格】

- Votiro Auto SFT Plus 1Coreモデル・ソフトウェア期間限定キャンペーン価格：¥3,624,800（税抜き価格）
 - ・本モデルには、ユーザ数無制限版のSFTとVOTIRO SDS-WS 1Core(マルチアンチウイルス製品含む) および自動連携モジュールのソフトウェアがすべて含まれます。
- SFTソフトウェア単体：期間限定キャンペーン価格：¥648,000（税抜き価格）
 - ・本モデルには、ユーザ数無制限版のファイル受け渡しシステムのSFTソフトウェアのみが含まれています。
 - ・上記価格は、教育委員会および自治体向けのキャンペーン価格となります。それ以外の企業向け価格は、別途お問い合わせください。
 - ・設計・構築費用や保守費用は含まれておりません。別途、保守契約が必須です。

- ・ VOTIRO SDS-WS の 2Core モデル以上の金額に関しましては、別途お問い合わせください。
- ・ VOTIRO SDS-WS のソフトウェアは、1 時間あたりに無害化するファイル数やファイル種別により、必要 Core 数をサイジングいたします。別途お問い合わせください。

【ファイル受け渡し+無害化ソリューション「Votiro Auto SFT Plus」製品紹介ページ】

<https://www.techmatrix.co.jp/product/votiroauto-sftplus/>

製品リーフレットも、上記ページよりダウンロード可能です。

【今後の展開について】

テクマトリックスは、2019 年 3 月末までに本製品を 50 以上の教育委員会、自治体及び企業に販売する予定です。

【テクマトリックスについて】

テクマトリックスは、IT 分野において最先端の製品とソリューションを提供する総合的なソリューションプロバイダーです。2015 年に創業 30 年の節目を迎えたことを機に発表した中期経営計画「TMX 3.0」に基づき、「クラウド関連事業の戦略的・加速度的推進」と、「セキュリティ&セイフティの追求」を事業戦略とし、医療・CRM・EC などの分野で SaaS (Software as a Service) を主体としたクラウド事業を展開しています。また、サイバー攻撃に対する防御対策製品やサービスの提供を行うとともに、IoT 時代の組み込みソフトウェアの機能安全の実現を目指しています。

【製品導入に関するお問い合わせ先】

テクマトリックス株式会社

ネットワークセキュリティ事業部

インテグレーションビジネス推進室 インテグレーション営業課

〒108-8588 東京都港区三田 3-11-24 国際興業三田第 2 ビル

TEL : 03-4405-7815

E-mail : vas-sales@techmatrix.co.jp

【本プレスリリースに関する報道関係の方のお問い合わせ先】

テクマトリックス株式会社

ネットワークセキュリティ事業部 マーケティング 岡元

〒108-8588 東京都港区三田 3 丁目 11 番 24 号 国際興業三田第 2 ビル

TEL : 03-4405-7814

E-mail : kokamoto@techmatrix.co.jp

※ 本原稿に記載されている社名及び製品名等は、各社の商標または登録商標です。

以上